



H 6 / パワーと絆を感じた同期会	横野(松本)果菜	53
H 16 / 魚を日本酒で流し込んでからのワインバー	石田 明	53
H 22 / 30歳という節目の同窓会に向けて	中屋敷量貴	54
学年掲示板		
S 25 / 昭和25年卒悲哀の1期生	宇都宮弘之	55
S 27 / 「松中ラスト会」	山脇希一郎	55
傘寿を祝う会		56
東高サロン報告	岡田 祐希 H 10	59
部活めぐり		
水泳部四季雑感	森 徹 S 60	60
投稿		
夢とロマン、ペンフレンドから	高橋 正紀 S 35	62
ゆつくり歩いた時に、初めて気づく幸せがある。	田中 正人 S 42	64
もっと知られるべき偉大な先輩高橋龍太郎	宇都宮 仁 S 52	66
愛媛つてすごいんです!	政所 逸美 S 57	68
小学校のPTA会長	吉田 治彦 H 4	70
農村にどっぷり浸かった1か月	露口 史哉 H 26	72
私と挫折	松野龍之介 H 29	74
関東支部部活動報告		76
小ホール講演会		
「日経STOCKリーグで学んだ、挑戦する」ということ		79
「学生と社会人の交流会」報告	山田由香理 S 57	80
母校だより	大屋 満徳 H 5・松田 直人 H 11	81
本部・支部だより		83

ブックス	88
ニュース&トピックス	90
名刺広告	93
企業広告	107
事務局だより	135
編集後記	137
総会開催中止のお知らせ	144

■題字 柴田 祐昭 S 31

なお、本文中の時制の表示、筆者ならびに登場人物の赴任地や肩書や役職などの人情情報などは、すべて事象が起きたときあるいは執筆時のときのものになっています。筆者のそのときの気持ちや尊重しておりますので、発刊時とは異なっていることがあります。したがって編集部として「今年」を「去年」に手直したり、「元」や「当時」などの表記も付記したりはいたしません。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年3月にオンラインピック開催延期が発表されました。本文は延期が決定するよりも前に執筆していただいているため、学年報告などは執筆時のまま掲載しています。ご了承ください。



表紙 吉田 富美 (S57)

タイトル：  
札の辻から望む西堀端

松山から諸地方への起点である札の辻。このスタートポイントから西堀端を臨むと、ゆったりとした景色が広がっています。お堀の水面は、静かに空間を映し出していて、見入っていると幻想的な夢心地になれる気がします。そんな雰囲気が少しでも伝われば嬉しく思います。